

ゆりかもめ

第92号

平成29年1月発行

放送大学京都学習センター

TEL: 075-371-3001

FAX: 075-371-3033

「ゆりかもめ」の由来

冬になると鴨川にやってくるゆりかもめは、京都の冬の風物詩として親しまれています。「伊勢物語」の中では、“都鳥”と詠われ、古都にふさわしい余韻を含んでいます。その心和む鴨川の風景のように、京都学習センターの機関誌が皆さんに親しまれるようにとの願いから“ゆりかもめ”と命名されています。

— もくじ —

平成28年度第2学期単位認定試験について	2
面接授業について	4
科目登録・継続入学の手続きについて	5
* 定期講座・特別講義について	6
* 2月・3月・4月の学習懇談会	10
図書・視聴学習室からのお知らせ	11
* 事務室からのお知らせ	12
平成28年度秋の行事終了報告	14
2月・3月・4月の予定表	16

平成28年度第2学期単位認定試験について

平成28年度第2学期単位認定試験は、キャンパスプラザ京都内の講義室等で実施します。大学本部から送付される「単位認定試験通知（受験票）」に記載されている試験日時・試験会場をご確認のうえ、お間違いないようにお越しください。

■試験期間および試験会場

試験期間		会場
1月20日（金）	大学院	
1月21日（土）	大学院 夏季集中（看護）再試験	キャンパスプラザ京都 3階 講義室
1月22日（日）	教養学部	
1月23日（月）	閉所日	
1月24日（火）	教養学部	
1月25日（水）	教養学部	
1月26日（木）	教養学部	
1月27日（金）	特別閉所日	キャンパスプラザ京都内 講義室
1月28日（土）	教養学部	
1月29日（日）	教養学部	

*教養学部は、試験日時および科目によって会場が異なります。「単位認定試験通知（受験票）」に記載されている受験科目・試験日時・試験会場等を必ず確認してください。

*試験当日は、キャンパスプラザ京都1階ロビーおよび3階エレベーター前の掲示板でも試験会場の案内を掲示していますので、各自でしっかりと確認してください。

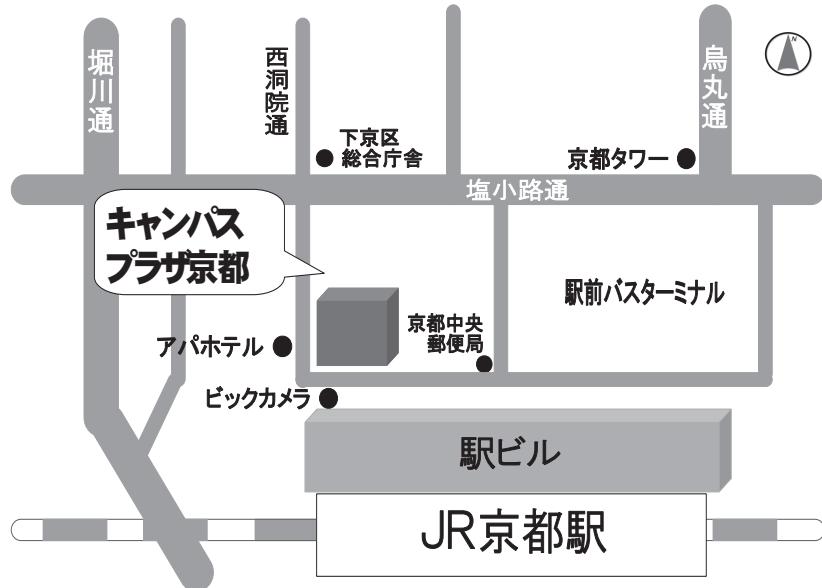


- *京都学習センターには駐車場がございません。
公共の交通機関を利用してお越しください。
- *自転車・125cc以下のバイクでお越しの方
は、駐輪場をご利用ください。



■試験時間

試験時間割	
1時限	9：15～10：05
2時限	10：25～11：15
3時限	11：35～12：25
4時限	13：15～14：05
5時限	14：25～15：15
6時限	15：35～16：25
7時限	16：45～17：35
8時限	17：55～18：45



- ◇受付は、試験開始15分前より開始します。受験票と学生証を準備して試験会場前でお待ちください。
- ◇試験開始10分前になりましたら、受験に際しての注意事項の説明をはじめます。
- ◇試験時間は50分間、遅刻は試験開始後20分まで認めますが、その後は一切入室できません。

■受験当日の持ち物

● 学生証

有効期限切れの学生証は無効です。ご自身の学生証をご確認ください。

● 単位認定試験通知（受験票）

試験日の約1週間前までに本部から送付されます。事前に内容をご確認ください。

1月13日（金）になっても受験票が到着しない場合、あるいは紛失した場合は、

大学本部 043-276-5111にご連絡ください。



● 筆記用具

筆記用具は必ず**H Bの鉛筆**を使用してください。※シャープペンシル不可

● 持込み許可物品

受験票に同封されている「**単位認定試験時間割**」でご確認ください。試験の約1ヶ月前からキャンパスネットワークホームページおよび事務室前の掲示板でもお知らせします。

※学習センター所蔵の印刷教材や辞書等は一切貸出しいたしません。

■注意事項

● 試験時間の重複

今学期登録科目と再試験科目で、同一时限に2科目の受験資格が生じた場合は、どちらか1科目を選択して受験してください。

● 成績

試験結果は2月下旬に「成績通知書」によって通知します。なお、システムWAKABAでも成績を確認することができます。

● 試験問題・解答等の公表

試験問題は2月上旬、解答等は2月下旬に公表予定です。キャンパスネットワークホームページおよび学習センターで閲覧できます。

※学習センター備え付けパソコンでの印刷およびコピー不可



詳細は『**学生生活の菜**』（教養学部71～78頁・大学院66～73頁）を参照してください。

学生証について

学生証は、単位認定試験の受験の際や面接授業の追加登録、図書・視聴学習室の利用の際などに必要ですので、所属学習センター窓口で必ず発行・交付を受けてください。

★新規入学・継続入学された方・・・入学許可書をご提示ください。

★在学生（休学中含む）で学生証の有効期限の切れた方・・・有効期限の切れた学生証をご持参ください。

* 学生証の有効期限は、全科履修生が2年間、選科・科目履修生は在学期間（1年間／半年）です*

顔写真の登録をされていない方

「写真票」に必要事項を記入のうえ、顔写真（6ヶ月以内撮影・前向き・脱帽・縦30×横24mm）を貼付し大学本部学生課入学・履修係まで送付するか、システムWAKABAの「学生カルテ」から直接顔写真の登録をお願いします。システムWAKABAへの顔写真反映後に学生証の発行が可能となります。（約1ヶ月かかります）

（注）試験期間中の事務室窓口は混雑が予想されます。お待たせすることもありますので、

必ず余裕を持って、試験日までに学生証の発行を受けてください。

面接授業について

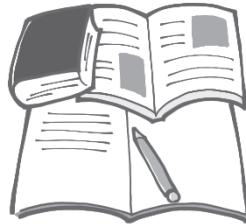
面接授業（スクーリング）は、教員から直接指導を受ける授業で、全国の学習センター等において実施しています。面接授業は、教養学部生のみが履修することができます。大学本部より送付される「科目登録申請要項」に基づき、登録申請を行ってください。

1回85分の授業を集中的に2日間で計8回実施し、出席状況と担当教員から出される課題レポート等の提出および学習状況により評価を行います。

修得単位数は1科目1単位です。※全科履修生は、卒業要件として20単位以上必要

■開講期間

4月15日（土）～8月4日（金）



■科目登録期間

【郵送】2月13日（月）～2月27日（月）（私書箱必着）

【WEB】2月13日（月）9:00～2月28日（火）24:00

■面接授業追加登録について

科目登録決定後に空席のある科目については、追加登録期間中に科目の登録を追加することができます。授業を実施する学習センターにより登録の手続きが異なりますので、必ず該当する学習センターに確認してください。

－追加登録の日程－

★空席発表・・・4月15日（土）12:00

空席状況はキャンパスネットワークホームページ・学習センター掲示板でお知らせします。

★登録期間・・・4月21日（金）～科目ごとに定められた受付期日まで

★追加登録に必要なもの・・・学生証（コピー不可）・授業料

☆追加登録初日・・・京都学習センターにて**抽選を行います。**

10:30受付開始（事務室入口前）

11:00抽選開始（抽選会場は京都学習センターの講義室）

☆抽選終了後・・・まだ空席のある科目は追加登録期間中、先着で受付をします。

郵送による申請も一部認めています。詳細は面接授業冊子をご覧ください。



すべての面接授業には定員が設けられています。定員を上回る申請のあった科目については抽選による選考が行われるため、**科目登録申請をしても必ず受講できるとは限りません。**

後日送付される「科目登録決定通知書」または「システムWAKABA」で登録できた科目を必ず確認してください。

❄科目登録・継続入学の手続きについて

平成29年度第1学期の科目登録・継続入学のため、対象者には大学本部より各要項等の関連書類が届きます。登録・出願の際には、各要項および「学生生活の栄」を必ず熟読のうえ、お間違えのないように手続きをしてください。

なお、科目登録申請・継続入学出願は、いずれも「システムWAKABA」から手続きが行えます。

(<https://www.kyoumu.ouj.ac.jp/campusweb/>)

次学期も学籍が続く方

科目登録申請

「科目登録申請要項」は、1月中旬ごろに大学本部より送付されます。「出願票他提出書類セット」では科目登録ができませんので、ご注意ください。

◆郵送による申請期間：

2月13日（月）～2月27日（月） 私書箱必着

◆システムWAKABAでの申請期間：

2月13日（月）9:00～2月28日（火）24:00

※「システムWAKABA」にログイン

→メニュー欄の「科目登録申請」から手続きを行ってください。

☑ 科目登録申請および授業料納入を4学期間（休学期間除く）行わなかった場合、自動的に除籍となります。

今学期末（3月末）で学籍が切れる方

継続入学用出願

「継続入学用関連書類（再入学）」は、1月中旬ごろに大学本部より送付されます。（集団入学および共済組合を利用して入学した方は除く）

◆郵送による出願申請期間：

関係書類が届き次第～

第1回 2月28日（火）、第2回 3月20日（月） 私書箱必着

※郵送の場合は、出願時の面接授業の登録申請ができません。

◆インターネットからの出願申請期間：

第1回 2月1日（木）9:00～2月28日（火）24:00

第2回 3月1日（水）9:00～3月20日（月）24:00

（システムWAKABAまたは放送大学HPから出願してください）

【面接授業を申請したい方】

面接授業の登録申請を希望する方は、科目登録期間【2月13日（月）9:00～2月28日（火）24:00】にシステムWAKABAから申請手続きをしてください。この期間外に出願申請された場合は、学期当初から面接授業の申請ができませんので、ご注意ください。

※次学期に再試験のみを希望される場合は、出願時に「今回は通信指導提出又は再試験のためだけの出願である」にチェックをしてください。

- ☑ 選科履修生・科目履修生が全科履修生に出願する場合は、継続用の出願書類ではなく、新規の出願書類で出願する必要があります。
- ☑ 在学期間満了ではない卒業見込の全科履修生の場合は、継続入学請求案内が届きますので、各自で申請をして、継続入学用関連書類を取り寄せてください。

定期講座・特別講義について

2月～4月開講の定期講座・特別講義を開設しました！京都学習センター客員教員によるバラエティに富んだ、魅力ある講義内容となっております。京都学習センター所属の学生ならどなたでもご参加いただけますので、受講希望の方は以下のいずれかの方法でお申し込みください。

受講料は無料です。この機会を学習意欲の向上や交流の場として、おおいにお役立てください。

受付開始： 1月17日（火）10時より

• 申込方法 •

1. 事務室窓口で申し込む

申込書に必要事項を記入し、学生証を添えて事務室窓口へ提出してください。
申し込みを受けた講義に受付番号を記入し、控えをお渡しいたします。

2. 電話で申し込む（FAX不可）

TEL 075-371-3001

学生番号・氏名・講義名をお伝えください。

希望される方には郵送等にて申込書の控えをお渡しいたします。

※申込受付開始日の午前中は特に電話が集中し、非常につながりにくい状況となることが予想されます。大変ご迷惑をおかけいたしますが、ご了承くださいますようお願い申し上げます。



● 注意事項 ●

①受講対象者は**京都学習センター所属の学生のみ**です。他学習センター所属の学生、開講日に休学中の方はお申し込みできません。

②各講座には定員がございます。先着順により受付し、満席になり次第締め切ります。あらかじめご了承ください。

③定員に達した講座については、キャンセル待ちの受付及び追加募集は行いません。

④定期講座・特別講義は受講されても単位修得にはなりません。また、放送授業・面接授業と直接の関係もございません。

⑤定期講座は、金3回金で出席できることが申込の条件となります

● 学習センターからのお願い ●

定期講座・特別講義は毎回好評を得ており、申し込み開始後すぐに満席になる講座も多く、受講したくてもできない方がたくさんいらっしゃいます。そんな中、たいへん残念ですが、講義当日無断欠席される方もいらっしゃる状況です。できるだけ多くの方に受講していただけるように、申し込みされる際は講義日程をよくお確かめのうえお申し込みください。ご理解・ご協力のほど、よろしくお願ひいたします。



4月分の定期講座・特別講義へのご参加は、
平成29年度第1学期も継続して学籍がある場合のみです。
入学の手続きをお忘れなく！

定期講座

Ⓐ 『徒然草』を読む

うぶかた たかしげ
生形 貴重
千里金蘭大学名誉教授



引き続き、徒然草を講読します。徐々に仮名にもなれていますが、おもしろい内容の段を鑑賞します。兼好法師の自由な思索が、どのような精神から来ているのかを考えましょう。14世紀にこのような自由な考え方や観察を筆記した作者についても考えを巡らせてください。身分にかかわらず、1つの道に精進する人たちの言葉を記した段など、私たちも考えさせられるものがあります。徒然草の古典文学としてのおもしろさを是非味わってください。

日時：①2月17日（金）13：00～14：30
②3月17日（金） " "
③4月21日（金）14：00～15：30

会場：3階 講義室 定員：50名

Ⓑ 書堂（ソダン）へ行こう

そ みんじょん
徐 民靜

京都外国语大学非常勤講師



皆さん韓国と言えばいくつか思い浮かぶイメージをお持ちかと思いますが、その中には「教育熱の高い国」というのも一つ入っているのではないでしょうか。今回の定期講座では昔（高麗時代から朝鮮時代にかけて）の学校である「書堂（ソダン）」についていろいろ紹介したいと思います。講座は、「書堂」に通う子供の視点でやさしく書かれた一つの物語を読みながら進めていきます。日本語で解説しますが、原書も一緒に使います。

日時：①2月 7日（火）10：30～12：00
②3月 7日（火） " "
③4月 11日（火） " "

会場：3階 講義室 定員：40名

Ⓒ 脳神経と自律神経を勉強しましょう

にし かつじ
西 克治

滋賀医科大学名誉教授



脳神経は、12対存在し、脳という言葉がついていますが、末梢神経です。頭部顔面の眼球（視覚・眼球運動）、耳（聴覚・平衡感覚）、舌（味覚・舌の運動）、知覚と運動（歯や顔面の痛み、顔面神経麻痺）などを司り、迷走神経と副神経は頭部顔面から下方にも関与しています。自律神経は、交感神経と副交感神経からなり、身体の内臓機能の平衡を司っています。好意を寄せる人の前に立つと瞳孔が開き、胸がドキドキすることが知られていますが、これは交感神経の興奮状態です。心臓の拍動数が多くなると、迷走神経を刺激することで幾分おさまります。また、副交感神経の興奮が亢進しても動悸がおさまります。排尿にも自律神経が関わっています。

日時：①2月 2日（木）13：00～14：30
②3月 2日（木） " "
③4月 6日（木） " "

会場：3階 講義室 定員：50名

Ⓓ 『義経記』を読む その10

よ え だ はるみ
四重田 陽美

大阪大谷大学教授



『義経記』は、源義経の死後百年以上経って、その伝説等をまとめた軍記物語です。義経が生まれた年に、父義朝は平治の乱を起こして命を落としますが、義経（幼名牛若）は母常盤御前の努力と美貌のおかげで、命を救われ、鞍馬寺に預けられます。十六歳、平家追討の野心を抱き、三条吉次宗高の助けを得て鞍馬寺を出奔した義経は、自ら元服し、東北の藤原秀衡を後見人として、京に現れて情報を収集しながら、弁慶を始めとする家来たちと出会っていきます。兄頼朝の挙兵に合流して平家を滅ぼしたまではよかったです、梶原景時の讒言で兄頼朝と敵対し、命を狙われることになった義経。その10となった本講義では、巻四終了。都を落ちて西国へ行った義経一行の失敗を読みます。途中からでも楽しめますから、一緒に古文を原文で読みましょう。

日時：①2月 9日（木）13：00～14：30
②3月 9日（木） " "

会場：3階 講義室 定員：50名

+++++ 特 別 講 義 +++++

⑤ ジュゴン、ウミガメ、オオナマズを追いかける

私たちは、絶滅のおそれのあるジュゴン、ウミガメ、メコンオオナマズを調査してきました。海や川に生息する生物を肉眼で直接観察することは、大変困難です。しかし、小型の発信機や記録計の発達によって、こうした生物の行動を明らかにすることが可能となっていました。このような研究手法を「バイオロギング」と呼んでいます。これはバイオ（生物）とロギング（記録する）を組み合わせた和製英語ですが、今では学術用語としてすっかり定着しています。講義では、ジュゴン、ウミガメ、メコンオオナマズをタイで研究するに至った背景を説明するとともに、調査によって明らかとなった彼らの生態を紹介します。

日時：2月16日（木）10：00～12：00

会場：3階 講義室 定員：50名

あらい のぶあき
荒井 修亮
京都大学フィールド科学
教育研究センター教授



⑥ アフリカの潜在力

国連の人間開発指数やGDP等の統計をみると、アフリカの国々は、わずかの例外を除いて、軒並み低い順位を占めています。しかし、アフリカには我々がこれまで見過ごしてきた「潜在力」があります。人びとはこれまで、自然とうまくつきあい、持続的な社会を築いてきたように見えます。そのような「アフリカの潜在力」を、「エネルギー効率が高い焼畑農耕」、「不安定な気候に適応した遊牧」、「資源の持続的利用を可能にしている漁撈」などについて紹介したいと思います。

日時：3月30日（木）13：00～15：00

会場：3階 講義室 定員：50名

いちかわ みつお
市川 光雄
京都大学名誉教授



⑦ 心臓不整脈の話

加齢と共に増加する動悸、その多くはそれほど気にする必要が無い不整脈といわれています。心臓は、自分で発する電気刺激で拍動しています。非常に早くなることも（頻脈）、逆に遅くなることも（徐脈）、とぶこと（期外収縮）もあります。心臓の解剖学・刺激伝達系を説明し、注意しなければならないいくつかの不整脈をお示します。解剖時に経験したペースメーカー、急死に至ったブルガダ症候群などのお話をします。怖い不整脈と怖くない不整脈をお示しして、正しく怖がることが大切であることを知ってもらいます。

日時：4月20日（木）13：00～14：30

会場：3階 講義室 定員：50名

にし かつじ
西 克治
滋賀医科大学名誉教授



⑧ 心と身体のつながりについて

心理臨床では、心と身体のつながりがうまくいかなくなっている方にお会いすることができます。私たちの日々の生活において、心と身体はどのようにつながっているのでしょうか？今回は、描画や箱庭、そして夢などのイメージを通して、心と身体がつながっていく可能性についてお話しします。さらに、神経科学と精神分析をつなぐ学際的ムーブメントであるニューロサイコアナリシス（神経精神分析）も紹介しながら、「脳」を重ねることでみえてくる心と身体のつながりについても、みなさんと一緒に探ってみたいと思います。

日時：3月18日（土）10：00～12：00

会場：3階 講義室 定員：50名

ひらお かずゆき
平尾 和之
京都文教大学臨床心理学部准教授



⑨ 前頭葉は知性の座、それとも、沈黙野

「前頭葉」という言葉で一般に理解されている前頭連合野は、ヒトの大脳の約3割を占める大きな領域であり、靈長類の中でもヒトで最も大きく発達した領域です。そこで、ヒトに特有な思考、判断、意思決定などの高次認知機能に関わる「知性の座」であると考えられましたが、一方で、この領域の損傷で、特に目立った感覚・運動機能や言語・記憶機能が損なわれることがないため、機能的には意味のない「沈黙野」であると主張されました。「知性の座」なのか、「沈黙野」なのか。その論争をふりかえります。

日時：2月14日（火）10：00～12：00

会場：3階 講義室 定員：50名

ふなはし しんたろう
船橋 新太郎
京都大学名誉教授



特別講義〔実習〕

※「学生教育研究災害障害保険」に未加入の方は、受講日の前日までに学習センターにてご加入の手続きをお願いします。（保険料100円で6年間(在学中)有効）

① カイコの内部構造の観察

さくま まさゆき
佐久間 正幸

京都大学名誉教授



この講義では、昆虫の内部構造を調べることから、その生命力の秘訣を探ります。昆虫には、外骨格（殻で体を支える構造）、開放血管系（血管を持たない循環器系）、気管系（酸素を気体のまま組織に届ける）など、特徴的な構造が認められます。講義の前半では、それら昆虫の構造について解説します。後半では、受講者各自に、実際にカイコ（カイコガの幼虫）を解剖していただき、個々の器官とその機能を確認していただきます。材料と器具は準備しますが、汚れても良い服装で受講してください。材料費等（500円程度）は自己負担です。詳細は受講登録者に通知します。

日時：4月18日（火）14：00～16：00

会場：3階 講義室

定員：20名

② 薬用植物育種の現場研修

うえだ みつよし
植田 充美

京都大学教授



現代の医薬は、人類の歴史の初期から、自然界の植物や生物から学んだ物質を基にしています。武田薬品工業と共同研究やその他の業務で連携していますので、曼殊院の隣で一乗寺の山一帯に広がる「武田薬品工業(株)京都薬用植物園」で現物を観察して研修致します。一般公開はしていませんので、今回特別に「研修」させて頂けることになりました。連休前の青葉の美しい洛北の園での研修を実施します。

当日は12：45に現地集合・現地解散、雨天決行です。交通費は自己負担です。詳細は受講登録者に通知します。

日時：4月25日（火）13：00～15：00

会場：京都薬用植物園

定員：50名

（京都市左京区一乗寺竹ノ内町）

③ 琵琶湖疏水と平安神宮神苑

もりもと ゆきひろ
森本 幸裕

京都学園大学教授／京都大学名誉教授



京都の近代化の原動力ともなった琵琶湖疏水は、庭園文化の展開の見地からも極めて大きな役割を果たしました。疏水が継承されてきたことは、京都の都市の生物多様性の観点から大きく評価されます。平安神宮神苑の魚類相、山科の疏水ぞいのサクラ並木と希少な蝶のキマダラルリツバメがその代表です。また近年、国の重要文化的景観に指定された岡崎一帯の重要な要素となっています。本講義では、疏水記念館とその周辺、昨年拡張された岡崎公園から平安神宮神苑に向かい、現地で解説します。（拝観料600円）午前と午後の2回、同じ内容の講義を行います。受講できるのはどちらかのみとなりますので、申し込みの際にどちらを受講するかお伝えください。なお、受講決定後の時間変更はできません。当日は現地集合・現地解散、拝観料および交通費等は自己負担です。集合場所等の詳細は受講登録者に通知します。

日時：3月22日（水）

会場：琵琶湖疏水記念館・平安神宮神苑など

定員：各25名

【午前の部】10：00～12：00（京都市左京区南禅寺草川町／京都市左京区岡崎西天王町）

【午後の部】14：00～16：00

江崎所長特設学習会

④ においは薬になりますか

いとう みちほ
伊藤 美千穂

京都大学准教授



においに効果はあるのだろうか – それは沈香という薫香生薬の一種に含まれる成分のにおいを嗅ぐと眠いようなけだるいような感じがするという自分の体験から始まった研究です。マウスを使ってにおいの効果をみる実験系を構築し、これまでに、既存の睡眠薬と同等なほどの強い鎮静活性や食欲増進活性などを表すにおいを明らかにしてきました。においの効果の研究は、経口投与や静脈内投与の化合物の場合と異なる難しさがあるのですが、そのような特徴も含めて、においは薬になりますか、みなさんにお考えいただけたらと思います。

日時：2月9日（木）10：00～12：00

会場：3階 講義室

定員：50名

2月・3月・4月の学習懇談会

修学上の相談や学習内容についての相談や質問などある方は、京都学習センター客員教員による学習懇談会をご活用ください！予約・申込不要、個人・グループOK♪
開催場所は、当日学習センターのホワイトボード（エレベータ前）に掲示してお知らせします。

 <p>あらい のぶあき 荒井 修亮 海洋生物環境学</p> <p>2月 3日(金)、10日(金)、25日(土) 3月 10日(金)、17日(金)、24日(金) 4月 1日(土)、8日(土)、14日(金) 時間 10:00～12:00</p>	 <p>いちかわ みつお 市川 光雄 人類学・アフリカ地域研究</p> <p>2月 28日(火)★ 3月 9日(木)、30日(木) 時間 10:00～12:00 (★…13:30～15:30)</p>
 <p>いのうえ みゆき 井上 深幸 社会福祉学</p> <p>2月 18日(土) 3月 開催なし 4月 22日(土) ★ 時間 13:00～15:00 (★…10:00～12:00)</p>	 <p>うえだ みつよし 植田 充美 バイオテクノロジー</p> <p>2月 1日(水)、8日(水)、15日(水)、22日(水) 3月 1日(水)、15日(水)、22日(水)、29日(水) 4月 5日(水)、12日(水)、19日(水)、26日(水) 時間 10:00～12:00</p>
 <p>うぶかた たかしげ 生形 貴重 茶道文化論・中世日本文学</p> <p>2月 17日(金) 3月 17日(金) 4月 21日(金) ★ 時間 15:00～17:00 (★…16:00～18:00)</p>	 <p>さくま まさゆき 佐久間 正幸 昆虫行動生理学</p> <p>2月 7日(火)、14日(火)、21日(火)、28日(火) 3月 7日(火)、14日(火)、21日(火) 4月 4日(火)、11日(火)、25日(火) 時間 14:00～16:00</p>
 <p>そ みんじょん 徐 民 静 日本語の対照研究・日本語学</p> <p>2月 14日(火)、21日(火)、28日(火) 3月 14日(火)、21日(火)、28日(火) 4月 18日(火)、25日(火) 時間 10:00～12:00</p>	 <p>にし かつじ 西 克治 法医学</p> <p>2月 2日(木)、16日(木)、23日(木) 3月 2日(木)、16日(木)、23日(木) 4月 6日(木)、20日(木)、27日(木) 時間 10:00～12:00</p>
 <p>ひらお かずゆき 平尾 和之 臨床心理学・精神医学</p> <p>2月 28日(火) 3月 14日(火) 4月 25日(火) 時間 10:00～12:00</p>	 <p>ふなはし しんたろう 船橋 新太郎 神経科学・認知神経科学</p> <p>2月 7日(火)、21日(火) 3月 7日(火)、21日(火) 4月 11日(火)、18日(火) 時間 10:00～12:00</p>
 <p>もりもと ゆきひろ 森本 幸裕 環境デザイン学・景観生態学</p> <p>2月 1日(水) ★、 9日(木) 3月 1日(水) 、17日(金) 時間 10:00～12:00 (★…16:00～18:00)</p>	 <p>よえだ はるみ 四重田 陽美 日本文学(中世・軍記物語)</p> <p>2月 9日(木) 3月 9日(木) 時間 11:30～13:00</p>



開催日時は変更になる場合がありますので、学習センターの掲示板や京都学習センターHP
(<http://www.sc.ouj.ac.jp/center/kyoto/>) の「スケジュール・授業案内」などで確認してください。

図書・視聴学習室からのお知らせ



■利用時間について

単位認定試験期間中は図書・視聴学習室の利用時間が通常と異なりますので、ご注意下さい。

期 間	曜 日	利 用 時 間
通 常 期 間	火～土	10:00～18:30
	日	9:30～18:00
単位認定試験期間	火～日	9:00～19:00

■閉室日について

3月21日（火）～3月31日（金）は学位記授与式・入学者の集いおよび新学期準備のため、図書・視聴学習室を**閉室**いたします。※事務室窓口は通常通り開いております。

■図書・放送教材の室外貸出について

単位認定試験および新学期準備に伴い、図書・放送教材の室外貸出期間が変則になります。ご注意ください。図書・放送教材の室外貸出は、4月5日（水）より開始します。

○ 単位認定試験に伴う**室外貸出停止期間** ○

図書／放送教材（郵送）………1月 6日（金）～ 1月 29日（日）

放送教材（窓口）……… 1月 13日（金）～ 1月 29日（日）

● 新学期準備に伴う**返却期日変更** ●

図 書 …… 2月 18日（土）～ 3月 4日（土）貸出分 → 返却期日：3月 19日（日）

○ 新学期準備に伴う**室外貸出停止期間** ○

図 書 …… 3月 5日（日）

放送教材（郵送）……… 3月 10日（金）

放送教材（窓口）……… 3月 12日（日）

～ 4月 4日（火）

■パソコンの利用について

単位認定試験に伴い、下記の期間は図書・視聴学習室内に設置している学習用のパソコンの利用を停止します。

停止期間：1月 20日（金）～1月 29日（日）



■京都大学附属図書館の利用について

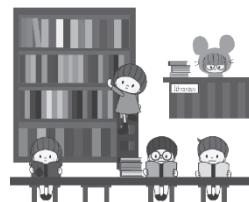
京都大学のご厚意により、京都学習センター所属の学生は京都大学附属図書館を利用することができます。利用証の交付を希望される場合は、事務室窓口に設置されている申請用紙に必要事項を記入のうえ、学生証を添えて、下記の申請期間内にお申し込みください。

申請期間：4月 1日（土）～4月 30日（日）

★利用証の交付は、申請日より約3～4週間となります。

★利用証ができましたら事務室扉横の掲示板でお知らせします。

★京都大学附属図書館の利用方法については、利用証と一緒に渡しする「利用案内」（京都大学附属図書館発行）、もしくは京都大学附属図書館ホームページ（<http://www3.kulib.kyoto-u.ac.jp>）でご確認ください。



事務室からのお知らせ

■卒業研究について

昨年10月末、2017年度卒業研究履修可否の仮決定通知が届きました。全国で411名の方々が履修申請され、その内の325名が履修可、86名が履修否とのことです。コースごとの履修可（括弧内は履修否）の内数は、生活と福祉73名（18名）、心理と教育110名（58名）、社会と産業33名（4名）、人間と文化67名（3名）、情報17名（0名）、自然と環境25名（3名）でした。履修否となった人達の割合が一番高かったのは心理と教育で、約35%でした。一方、京都学習センターについては、5名の方々が心理と教育で申請され、その内の4名の方々が履修否となりました。

それぞれの決定理由書を拝見しますと、準備不足との指摘が多いような気がします。申請締切は8月ですが、申請を決心されたあとは、できる限り早く準備を始めていただくのがよいと思います。具体的には「卒業研究履修の手引き」をしっかり読んでいただくとともに、これまでの卒業研究の事例を放送大学のwebサイトでご覧いただきたいのですが、残念ながら「卒業研究履修の手引き」を皆さんのが入手できるのは6月初旬です。刊行後、直ちに学習センターの窓口で配布させていただいております。また、毎年6月中旬に大阪学習センターで「卒業研究ガイダンス」が開催されます。これには是非ご参加いただきたいと願っておりますが、ただし、そのあとで本格的に検討するとなると、ついつい7月になってしまいます。正直を申しますと、7月から準備を始めたのでは少々遅すぎて、のちのちご苦労なさるような気がします。結果的に準備不足との判定になりかねませんので、できれば5月中旬までには準備をお始めになるのがよいと思います。

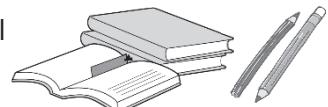
「卒業研究履修の手引き」については、キャンパスネットワークホームページ^{(*)1}で過去2年分の閲覧とダウンロードができますので、是非ご利用いただきたいと存じます。この冊子は毎年新たに刊行されますが、基本的なことは変わりませんので、まずは過去のものにしっかり目を通していただきたいと思います。また、卒業研究の仕組みや履修条件なども、キャンパスネットワークホームページ^{(*)2}に記載されておりますので、よくお読みいただきたいと存じます。本部の専任の先生方に卒業研究のご指導をお願いしたい、とお考えの方々にも、京都学習センターとしてできる限りのアドバイスをさせていただこうと思いますので、どうぞ気楽に声をおかけください。できる限り多くの皆さまのご希望が叶うよう切に念じております。

(*)1 事務室 → 学習案内 → 卒業研究 → 卒業研究履修の手引き (PDF)

↳ <https://www.campus.ouj.ac.jp/office/guide/sotsugyou/1871.html>

(*)2 事務室 → 学習案内 → 卒業研究

↳ <https://www.campus.ouj.ac.jp/office/guide/sotsugyou/>



★ 「第10回放送大学での学びを伝える会」のご案内 ★

京都学習センター所属の全科履修生、修士全科生による卒業研究および修了研究の成果発表

日時：平成28年2月26日（日）13:00～16:30

場所：キャンパスプラザ京都 4階 第3講義室
(京都市下京区西洞院通塩小路下る東塩小路町939番地)

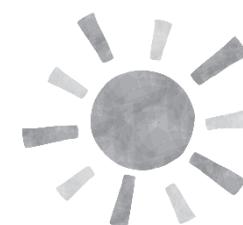
内容：①特別講演

江崎 信芳 先生（京都学習センター所長）

②卒業・修了研究発表

吉村 義徳 / 大比良 ひとみ / 田 良重

③出席教員による講評



主催：放送大学京都同窓会

後援：放送大学京都学習センター

★ 公開講演会のご案内 ★

詳細につきましては、1月中旬に京都学習センターホームページおよび学習センター内掲示板にてお知らせいたします。一般の方もご参加いただけます。皆様お誘い合わせのうえ、ぜひお越しください。

『心理臨床を学ぶ

～心に寄り添う臨床心理アセスメントの世界から～』【ロールシャッハ法・風景構成法】

日時：平成29年2月18日（土）14：00～17：00

場所：キャンパスプラザ京都 5階 第1講義室
(京都市下京区西洞院通塩小路下る東塩小路町939番地)

講師：藤原 勝紀（前放送大学京都学習センター所長・京都大学名誉教授）

小川 俊樹（放送大学臨床心理学プログラム 教授）

松下 姫歌（京都大学大学院教育学研究科 准教授）

入場無料

定員：200名

要事前申込

(HPからのみ受付)

主催：放送大学京都学習センター

★ 「認定心理士資格説明会」のご案内 ★

放送大学教授 森 津太子 先生による「認定心理士資格説明会」が下記のとおり開催されます。

この説明会には定員を超える参加希望者が予想されるため、申し込みは往復はがきによることとし、抽選により参加者を決定いたしますので、貴意に添えない場合もありますことを予めご了承くださいようお願いいたします。

△往復はがきによる郵送での申し込み以外は受理できません△

実施日時	会 場	対象者	定 員
平成28年3月19日（日） 10:00～12:00	放送大学京都学習センター 3階 講義室	京都学習センター 滋賀学習センター 奈良学習センター 所属の学生	50名

※説明会の内容には個人指導が含まれるため、ビデオ録画等はいたしません。

【申込方法】2月24日（金）【必着】までに往復はがきでお申し込みください。

定員を超えた場合は抽選し、当落通知を返信いたします。

【問合せ先】放送大学京都学習センター ☎075-371-3001

〒600-8216 京都市下京区西洞院通塩小路下る東塩小路町939番地

キャンパスプラザ京都3階

△ 往復はがきの記入例 △ ※内容に不備がある場合受理できません。必要事項を記入し、お申し込みください。

往信 (表)	〈裏〉	返信 (表)	〈裏〉
<p>600-8216 京都市下京区西洞院通塩小路下る 東塩小路町939番地 キャンパスプラザ京都3階</p> <p>放送大学京都学習センター 行</p>	<p>認定心理士資格説明会 参加申込書</p> <p>①京都会場 ②氏名 ③学生番号 ④学生種別 ○○履修生 ⑤所属学習センター ⑥住所 ⑦電話番号</p>	<p>ご自身の住所 ご自身のお名前</p>	<p>*記入せず空白</p>

学生研修旅行に行ってきました！

～国宝「姫路城」と城下灘菊酒造・ヤマサ蒲鉾を訪ねて

10月28日(金)、京都学習センター主催の学生研修旅行を開催しました。当日は生憎の天気となりましたが、参加された学生さん同士、また江崎所長や客員教員の西先生とも親睦を深め、充実した一日となりました。

参加された学生さんより感想をいただきましたので、ご紹介します♪



◆心配していた雨もそれほどひどくなく、暑くも寒くもない中で播州まで足をのばせて有意義な旅行でした。姫路城では千姫をはじめとした歴史の登場人物にしばし思いを馳せることができました。ちくわ作りは芯の棒に巻きつけるのが難しかったのですが、手作りの楽しさを味わえました。(T・Hさん)

◆研修旅行は初参加で楽しみにしていました。姫路城天守閣に登れなかった事は残念でしたが、西の丸で千姫の物語をたっぷり聞かせていただきました。初しぶりの試飲や美味しい御膳をいただいた灘菊酒造さん、焼ちくわ体験をさせていただいたヤマサ蒲鉾さん、楽しい思い出となりました。お世話をいただき、有難うございました。(S・Yさん)

◆お天気には少し文句がありますが、美しいお城を間近に見て、楽しい友人との語らいやお食事、とても満足しました。スタッフの方々の細やかな気配りにも感謝感謝です。ありがとうございました。手作りのちくわは今日（面接授業）のお弁当の一品に入れました。(石田妙子さん)

◆日本で最初に世界文化遺産となった姫路城を観てきました。戦時中、上空から見て城や建物を黒くし、戦禍から逃れることができたとの説明を聞き、関係者の並々ならぬ努力に感心しました。主として西の丸にある百間廊下、化粧櫓、映画撮影によく出てくる「はの門」等を観てきました。観光ガイドを付けて頂いたおかげで、とてもよく理解ができました。昼食は、酒造の灘菊で美味しい膳をいただきました。ヤマサ蒲鉾では、かまぼこやちくわを試食したり、ちくわ作り体験をしました。スタッフが指導してくれたので、簡単に作れ、製品は持ちかえり、美味しく頂きました。旅行を準備していただいた方々に御礼申し上げます。(和久井盛男さん)

◆雨の予報で心配でしたが、姫路城ではうす曇りで、正面のきれいな姿に接することができました。千姫の生活など、ボランティアガイドさんはとても楽しく解説して下さいました。ちくわ作りは材料の魚のすり身をよく混ぜて、皮の部分が混ざっているのがよいポイントになりました。枠で重量を一定にし、右手のほうちょうど、左手の芯棒をバランスを取りながら、動かしつつり身を巻いていく。短い時間のたった一本のちくわ作りにスリルを味わいました。出来上がり品は香ばしさがただよって大変いとしく思いました。天気もいい塩梅で流れていき、楽しい旅行で感謝です。姫路城は又、再訪したいと思います。(大坪供子さん)

◆スタッフの皆様、ありがとうございました。初めて参加しましたが、とても楽しく勉強になりました。又、参加したいと思います。(仲井典子さん)

◆楽しい研修旅行でした。特に姫路城の西の丸の価値と千姫の話は大変興味ありました。次回は金沢城は如何でしょうか？高速道路を使えば可能です。(maegomaさん)

●姫路城●



●ヤマサ蒲鉾●



◆姫路城の百間廊下、化粧櫓の見学、案内人氏の熱のこもった千姫物語を傾聴、灘菊酒造での試飲、昼食膳はどれも美味しく、また、ヤマサ蒲鉾工場でのちくわ作り体験など盛り沢山のプログラムで楽しい研修旅行でした。センター長はじめ、事務局の方々の細やかなお心遣いに感謝！！（藤原康子さん）

◆楽しい一日の研修旅行でした。特に経験したことがない「ちくわ」作りはおもしろく、帰って食べたら本当においしかった。次回もこのような研修旅行を期待しております。（藤原史和さん）

◆小雨の中にたたずむ（そびえる）姫路城は落ち着いて優雅でした。次回はぜひ天守閣へ登りたい!!ガイドさんがとても素敵面白おかしく質問応答よかったです。灘菊酒造の昼食試飲おいしい!!又行きたい!!お土産も手頃でいい香り味に幸せな気分一杯。ヤマサ蒲鉾作り楽しかった。次回はぜひかまぼこ・ちくわ両方作りたい。（匿名さん）

◆姫路城を訪れるのは20数年ぶりとあり、きれいになつた姫路城を見れるのを楽しみにしていました。今回天守閣には行けずに西の丸見学となりましたが、ゆったりと見学が出来、それも趣がありました。灘菊酒造での昼食は昔ながらの雰囲気で大好きな日本酒が一層美味でした。ヤマサ工場で足湯につかり気分もほっこりし、楽しい一日となりました。（塩地洋子さん）

◆今回の研修旅行は姫路城見学です。平成の大修理を終え、昨年公開された姫路城、白漆喰総塗籠造の鮮やかな白の城壁と天守。今回は天守ではなく西の丸の内部をガイドさんに案内して戴きました。千姫や侍女たちの居室、400年以上も経過した現在でも美しい姿を残していました。お昼は灘菊で美味しい定食を。幸い雨の予報が、姫路城見学中は雨も降るのを待ってくれていました。お世話くださった事務局の皆さんありがとうございました。（hideさん）

◆お化粧直しの白鷺城自体が芸術作品で、世界に誇る美しい姿でした。櫓の廊下歩いて足痛く、でも建築美を感じました。灘菊の「羽柴の膳」と食前酒は美味しいなごやかに戴きました。ヤマサ蒲鉾での「ちくわ」作りの実習を楽しみましたが、魚の種類や骨・内臓などの処理工程を見たかった。往復の車内での学生同士の談笑に花が咲き、楽しく充実した研修旅行をありがとうございます。（小林一三さん）

◆今年度3月末で学部の籍がなくなるので、最後の機会だと思い申込み、幸いなことに抽選にあたって行くことになった。行き先は姫路城、灘菊、ヤマサ蒲鉾の3カ所であった。姫路城では案内・説明を受ける。2カ所ほど天守閣がよく見えるところがあった。空が青空であれば、良い写真もできただろうと思われる。2カ所目は灘菊酒造へ行って昼食を取る前に、少し酒の試飲をした。おいしかった。普段お会いすることのない所長の江崎先生もおいでになり、食事をしながらお話をることができた。3カ所目はヤマサ蒲鉾でちくわ作り体験であった。テレビに映像がうつり、それをまねて各自で作るものである。私はこつをつかんでなかつたのでうまくいかず、顔を上げてみると、Kさんはもううまくできているのにびっくり、彼にAやね、と言った。自分の作成したのをやり直すべきか迷っていると、そばで手伝っている方が来て少し修正してもらつてできた。DからCに変わつたが焼いてしまえば、食べる時には皆同じで味もよくすべてAになった。今回の研修旅行では参加者間の親睦を深めながら、楽しく有意義な一日を過ごすことができて良かったと思う。（米倉勇さん）

◆最初に訪れたところは姫路城です。白鷺城といわれるだけあって本当に真白な鳥が両羽根を広げて飛び立とうとしているようでした。中に入ると薄暗く、千姫が静々と歩いているような気配を感じました。敵が入るのをふせぐためにここから石を落としますとか、ここの穴から鉄砲を打ちますとか、恐い感じがしました。ちくわ作りが大変楽しかったです。（富樫さち子さん）

●灘菊酒造●



2月・3月・4月の予定表

★…面接授業 特…講師名…特別講義 所…講師名…特別講義「江崎所長特設学習会」 定…講師名…定期講座 ■…閉所日

2月

月	火	水	木	金	土	日
		1	2 〔定西〕	3	4 ★	5 ★
6	7 〔定徐〕	8	9〔所伊藤〕 〔定四重田〕	10	11 建国記念の日	12
13	14 〔特船橋〕	15	16 〔特荒井〕	17 〔定生形〕	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28					

3月

月	火	水	木	金	土	日
		1	2 〔定西〕	3	4	5
6	7 〔定徐〕	8	9 〔定四重田〕	10	11	12
13	14	15	16	17 〔定生形〕	18 〔特平尾〕	19
20	21 春分の日	22 〔特森本〕	23	24	25	26
27	28	29	30 〔特市川〕	31		

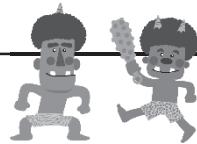
4月

月	火	水	木	金	土	日
					1	2
3	4	5	6 〔定西〕	7	8	9
10	11 〔定徐〕	12	13	14	15 ★	16 ★
17	18	19	20 〔特西〕	21 〔定生形〕	22 ★	23 ★
24	25 〔特植田〕	26	27	28	29 昭和の日	30

京都学習センター事務室 窓口利用時間	曜日	利用時間
通常期間	火～土	10:00～18:30
	日	9:30～18:00
単位認定試験期間	火～日	9:00～19:00



【2月の行事】



- 1 3日…平成29年度第1学期科目登録申請受付開始
(郵送: ~2/27・Web: ~2/28)
1 8日…図書室外貸出期間短縮 (~3/4) [返却日: 3/19]
2 7日…平成29年度第1学期科目登録申請受付締切 (郵送)
2 8日…平成29年度第1学期科目登録申請受付締切 (Web)
"…平成29年度第1学期教養学部、修士選科生・修士科目生 第1回出願受付締切

【3月の行事】



- 1日…平成29年度第1学期教養学部、修士選科生・修士科目生 第2回出願受付開始 (~3/20)
5日…図書室外貸出停止 (~4/4)
10日…放送教材郵送貸出停止 (~4/4)
12日…放送教材室外貸出停止 (~4/4)
20日…平成29年度第1学期教養学部、修士選科生・修士科目生 第2回出願受付締切
21～31日…新学期準備のため、図書・視聴学習室閉室
26日…学位記授与式・入学者の集い

【4月の行事】



- 1日…京都大学附属図書館利用証申請受付開始 (~4/30)
5日…図書・放送教材室外貸出・郵送貸出開始
21日…第1学期面接授業追加登録受付開始
30日…京都大学附属図書館利用証申請受付終了

京都学習センターオリジナルスタンプ

京都学習センター事務室窓口に設置しています。来所の記念に、...

ここにスタンプしてください♪